



北見西ロータリークラブ会報

2022～2023年度クラブテーマ

《コミュニケーションとふりかえり》

■創立日 昭和46年4月29日(1971/4/29)
 ■承認日 昭和46年5月27日(1971/5/27)
 ■例会場所 ホテル黒部(7条西1丁目)
 ☎23-2251
 ■毎週木曜日 12時30分～13時30分
 ■事務局 ☎25-2824

■会長 窪之内 覚 ■会長エレクト 齊藤伸一郎
 ■副会長 西村 清一 ■幹事 佐藤 尊人

イマジン
ロータリー

第2500地区ガバナーテーマ

「ともに紡ごう！ロータリーの未来へ」

第2420回例会

2022年10月20日(木)

ホテル黒部

本日のプログラム

ゲスト卓話「オホーツク支部の高校野球の歴史について」

北見信用金庫三輪支店 支店長 喜多 泰仁 氏 プログラム委員会

第2419回 例会記録

2022/10/13

会長挨拶

西村副会長



本日は窪之内会長が欠席ということで、少々お時間をいただいご挨拶をさせていただきます。

本日の星座占いで、私しし座なんですけれども失言に注意するよという占いになっておりました。この挨拶の中でも多くの失言をするかもしれませんがお許しをいただきたいということと何個失言をしたのか数えながらお話しを聞いていただけたらというふうに思います。

また、このように毎週毎週この壇上で会長がご挨拶しているということがいかに大変なことなのかと痛感しております。昨日の夜から何を喋ろうかと色々考えてはみたのですが結局何も思い浮かぶところはございませんでした。まずもって先週行われた、旭川の地区大会の様子をみなさんにご報告させていただければと思います。

北見西RCの登録参加者23名、第5分区では一番の参加登録をいただきました。窪之内会長に代わりまして皆さんに御礼を申し上げます。8日の日、旭川の地で北見西RCナイトを開催をいたしました、当日はゴルフで大変お疲れのメンバーにもお越しいただき、札幌の出張にあわせて札幌から駆けつけてくれたメンバーもいらっしゃったり、あるいは毒を出して少し身軽になって参加いただいたメンバーも複数名いらっしゃったように聞いております。

それぞれの状況の中でご参加をいただいたメンバー18名本来であれば会長・幹事も遅れての参加ということではあったのですが公務のため、どうしても一次会ナイトの方には参加が出来

なくなったという状況であったみたいです。会が始まりましてまずは、齊藤エレクトの挨拶及び乾杯の音頭というところから始まる筈でしたが、齊藤エレクトが立ち上がり、「みなさん大変お疲れさまでした」と申し上げた瞬間ですね、ちょっと間があいたんでしょうね、どなたかが「乾杯」と発声

天気 (例会時) 最高気温 19℃



昼食

グリーンカレー

鶏モモ パプリカ 茄子 筍 南瓜

サラダ

デザート

コーヒー

■ニコニコボックス 松浦(章)親睦活動委員

丸茂会員

今回から出席させていただきます。
仲良くして下さいませ。

佐々木会員

コロナを振り払って出席しました。

羽田野会員

久しぶりに丸茂さんに逢えたので
ニコニコ！

野呂会員

誕生日、結婚記念日のお祝いダブル
ありがとうございます。

され一同乾杯の発声をし、斉藤エレクトは一所懸命挨拶をお考
えていられていることを喋ろうと思っていたんだと思うの
ですけれども、その場は斉藤エレクトのご挨拶はなしというこ
とでみなさん和気あいあいと会が進んでいったという状況でし
た、大変失礼をいたしました。

一時間半ぐらいのナイトでございましたけれども、会長・幹
事がお越しにならないということで私の方で最後締めの挨拶を
させていただきました。

その中で旭川の夜を大いに満喫してください、楽しんでくだ
さいと、但し北見西RCの品位・品格だけは損なわないよう
にと、このことだけは十分注意をして旭川の夜を楽しんでいた
だきたいというむねのお話しをさせていただきましたが、朝の
6時まで旭川の夜と夜明けとを満喫されたメンバーが複数人い
らっしゃったようにも聴いています。きっとですね品位・品格
は損なうようなことはなかったんだろうと、その中のメンバー
が一睡もせずに本会議の方に参加いただいたり、ホテルでゆっ
くりお休みになってたメンバーもいらっしゃったように聞いて
おりますので、本当に旭川の地を十分に満喫し楽しまれたのだ
ろうと思います。

そして本会議でございますけれども、全体の登録人数は
1,102名、タイ、韓国からも来賓がお越しになっていました。会場の様子としては久木ガバナーが
和服で登場されて肅々と式が進んで、厳粛の中で執り行われたような状況でございます。そしてそれ
ぞれのクラブの紹介においては根回しをしながらみなさんでヤーとかオーとか叫ぶあのタイミングを
と佐藤幹事も気を使っていたのですが、ガバナー補佐の西RCの紹介のタイミングが良なくて、よ
くわからないうちに終わってしまって北見西RCの団結心を会場で披露することはできなかったのか
なと思っています。

クラブ紹介が終わったのち私は夏タイヤで旭川の地に向かっておりましたので峠が心配でここで退
席をさせてもらうことになりました。その後は財務省出身の山口真由氏の記念講演そしてその後、大
懇親会にてここでも多くのメンバーが旭川の食材も含めて楽しく満喫されたのではないかといい
ことです。来年は紋別の地で地区大会が行われると思いますので今年以上のメンバーに登録をいた
だいて大勢で紋別の地に参加ができればいいかなと思いますので、よろしく願いいたします。

短い時間ではありますが、会員の親睦を深め楽しい例会でありますことをご祈念申し上げまして会
長代行挨拶とさせていただきます、ありがとうございました。



■ 10月の誕生日祝 市村親睦活動委員

浅川会員、野呂会員、内藤会員、
高田会員、松浦(章)会員



■ 10月の結婚祝 市村親睦活動委員

棧会員、土井会員、野呂会員、
宮本会員、宮田会員

幹事報告

佐藤幹事

- 1) 先日10月8日(土)・9日(日)の2日間に渡り、旭川にて地区大会が開催され、当クラブより
23名の登録にて各プログラムへの参加いただきました。心より深く感謝申し上げます。本当にあ
りがとうございました。地区大会内容を簡潔にお伝えさせていただきます。8日(土)は主に3
年未満会員・女性会員の研修がメインとして、市村会員が参加していただきました。夜は西クラ
ブナイトとして懇親会を行い、旭川の夜を堪能させていただきました。大会メインである9日
(日)は、午前中に本会議(ヤー!の掛け声)、午後より米山奨学生達による活動発表、西クラ
ブ奨学生のガンボルドさんが目立っております。続いて各表彰式となり、昨年の鈴木会長年度
で栗山インターアクト委員長のご尽力の賜物でもある新インターアクトクラブ認証が表彰となり、
鈴木会長代理の窪之内会長が漆崎ガバナーより表彰状を授与されました。そして表彰式終了後に
記念講演、山口真由講師によるテーマ「岐路に立つ日本」と題した講話がありました。大懇親会
は、分区毎に会場がバラバラで、モニターを見ながらの祝杯等、一体感があまり感じられない大
懇親会となった気がします。や2日目の夜も旭川に残られていた会員達とアフター西クラブナイ
トとして夜の旭川を堪能させていただきました。



2022～2023年度

国際ロータリー 第2500地区 地区大会

2022.10.8(日)・9(日) 旭川市民文化会館



ゲスト卓話「ホテルの生態と金刀比羅山の魅力」

上ところさくら会 会長 中島 邦夫 氏 環境保全委員会



溝口社会奉仕委員長より紹介の後、上ところさくら会 会長中島邦夫氏より「ホテルの生態と金刀比羅山の魅力」と題し、卓話をいただきました。

本日はこのような権威あるクラブにお招きをいただきまして、恐縮しております。

短い時間ではありますので深くまで説明できなとは思いますが、本来ならばスクリーンに投影してお話しができればいいのですが、資料と今テーブルに写真を回してもらっていますのでそれを見ていただいて説明しようと思います。

私は元々九州の生まれで20歳の時に一山当てようと思い北海道に来ました。けれどなかなか当たらず当たったのは女房だけで、夢とロマンで76年生きてきました、自分でできるボランティアは人に負けないぐらいやっておりますのでそれだけは自慢できると思っております。

・金刀比羅山について

金刀比羅は四国が本場ですが、上ところには四国の開拓者が多く大正4年に四国の方から分家してもらい今の金刀比羅山に神社を建てました。

その時の記念として桜を少しずつ植えていき、最初は600本ぐらいで最高は800本位にはなったのですが、寿命が80年位だと言われているので現在は600本ぐらいになっています。

この数年間はさくら祭りを開催してないのですが、元々は神社のお祭りとしてももの凄く賑わっていてバスも出たりしていたらしいです、45年ぐらいに今の北糖、当時は芝浦製糖と言ったのですが、その建設人と地元の的屋さんと喧嘩があり、警察の方から指導があり何十年間春祭りはやっていませんでした。私が上ところに引っ越ししてきて40年位経ちますが今よりも桜の木が若かったのですごく綺麗で、当時の郵便局長もよそから来た人でさくらの綺麗さに感動し、さくら祭りでもやろうという事で商工会、自治会さんなど力を借りて平成元年から現在の形のさくら祭りがはじまりました。

鳥や、いろいろな希少動物がいてNHKのダーウィンが来たという番組の取材の時もディレクターが言っていたのですが、里山に近いところでエゾライチョウがいるなんてことは考えられないらしいです。2年ぐらい撮影して先日放送されたのですが全国放送されて有名になるとマナーの悪い人もいるため地名をわからないようにして放送してもらいました。

今年は白いリスがみられ神の使いなどとも呼ばれていてそれが3匹ぐらいで、報道には伝えてはいませんが普段からアマチュアカメラマンが10人ぐらいはくる場所なのでSNS等で広がっていくのか、知っている人は知っていて知らない人は知らないので本日はみなさまに知ってもらえればありがたいと思います。

・ホテルとは

ホテル類は、世界には約2,000種を超える仲間があり、日本には約40種が報告されています。中でも、一般的に有名なのが「ゲンジボタル」と「ヘイケボタル」です。これら2種は、幼虫期を水中で過ごすという、世界的にも珍しい習性を持つことでも知られています。それぞれの違いについては以下のとおりです。

・ホテルの光

ホテルは成虫だけが光るのではなく、大半の種類が卵も幼虫もサナギも光るということを知っていましたか？もちろんオスもメスも光ります。

光る理由には諸説ありますが、これといった決定打はないようです。外敵から身を守る警戒色説や、夜行種では生殖行動のサイン説等があります。

このホテルの光には、生物学だけではなく様々

ゲンジボタルとヘイケボタルの主な違い

種別	ゲンジボタル	ヘイケボタル
発光	約4秒～2秒	約1秒
発光器	オス2節・メス1節	オス2節・メス1節
飛び方	曲線的	直線的
産卵	6月～7月頃 一匹で約500個～	7月～8月頃 一匹で約70個
幼虫のえさ	カワニナ	カワニナ・モノアラガイ タニシ
大きさ	オス 18ミリ メス 20ミリ	オス 7ミリ メス 9ミリ
生育環境	本州・四国・九州に 分布。山間の流れの はやい水域に生息	北海道、本州、四国、 九州に分布。水田や 湿地の流れの少ない 水域に生息

な分野でも注目されています。その理由は、地上で最もエネルギー効率が高い発光メカニズムにあります。

白熱灯約10%、蛍光灯約20%、LED約30%に対し、無駄な熱をほとんど出さない「冷光」と呼ばれるホタルの光は88%というエネルギー効率を誇ります。研究が進めば、近い将来LEDを超える究極の省エネルギー型照明が出てくるかもしれません。

- ①発光細胞に（ルシフェリン（発光物質））と酵素（ルシフェラーゼ）がオキシフェリンに変化する時光を出す生化学反応
- ②光の種類（冷光）（微光、刺激弱光、フラッシュ発光）

・「上とこほタル友の会」の活動について

北海道の代表的なヘイケボタルが生息できる環境作りに取り組んでいる「上とこほタル友の会」を紹介します。

活動のきっかけは、会長の中島氏が平成7年頃、上とこほで子供会の会長職にあった時に、その当時の子供たちから「ホタルを見たことがない」との話が大きな動機となったようです。折しもその時期にホタルの里を作りませんかという話があり、「昔は上とこほでもホタルが生息していたが、現在は見ることができなくなってしまった、人間の手で絶滅させたのなら人間の手で復活させよう」ということで、賛同する仲間を募ったそうです。もともと湿地帯だった金刀比羅山の麓に水路や池を作り、ホタルの餌となるカワニナ・タニシ等を放流して、ホタルの増殖活動が始まりました。最近では、年間約2,000人の人が訪れるそうです。その中にはリピーターも多く、毎年来る人や年に数回来る人もいます。また、旅行中にホタルが観賞できるという情報を聞きつけて来る人もいます。

・現在の活動内容

会長を含め役員が6人で会員数は60名程度となっています。年会費（1,000円）は周辺整備費等に使われています。観賞環境の整備として、照明や車のライトが映り込まないように暗幕の設置や木道等を整備しています。

水害等によるホタルの絶滅を防ぐために卵から幼虫までを室内で飼育し、餌となるカワニナやタニシ等を捕獲しています。

毎年7月下旬から8月上旬に行われる“ホタル祭り”では、農産物、焼き鳥、ジュース等の販売も行われ、子供たちを始め多くの人で賑わいを見せています。

また、100円以上の募金をすると、本誌上でも紹介したホタルの写真1枚をプレゼントしてもらえます。当会の活動に賛同される方は、現在の生息環境を維持するためにも、ぜひ募金に協力してはいかがでしょうか。

・活動してきて大変だったこと

ホタルも徐々に環境に慣れてきて増えてきた頃、3年前の大雨で水路や池の6割程度が土砂で埋まってしまう、会員やボランティアで土砂の撤去や木道、木柵の復旧を行ったそうです。幸いにも、一部のホタルがこの状況の中を一生懸命に乗り切り、現在も順調に増えているそうです。



ホタルの幼虫



ホタルの成虫

■ 例会予告	10月27日	次年度役員選出について 会員卓話「お米の話」	会長・幹事 市村 政弘 会員 プログラム委員会
	11月3日	法定休日	
	11月10日	R財団月間に因んで	R財団委員会 野呂委員長

出席報告

大場出席副委員長

	月 日	会員数 (A)	出席免除者数 (B)	出席数 (免除者含む) (C)	例会に出席した 免除者の数 (D)	事前メークアップ (E)	事後メークアップ (F)	出席率 $\frac{C+E+F}{(A-B)+D} \times 100$
本日例会	10月13日	62	12	44	10	1		75.0%